

# 令和2年度 事業報告書

令和2年4月1日から 令和3年3月31日まで

特定非営利活動法人 健康医療評価研究機構

## 1 事業の成果

本法人は、医療の質や効果を科学的に評価する研究を推進することを通じて、医療を支える医療者を元気にし、医療の質を高め、国を支える国民の健康・QOL・安心を高めることを目指している。令和2年度は以下に示すような活動を実施した。

1) 研究事業：疫学研究、臨床研究の企画・実施・解析・論文化、「エビデンスー診療ギャップ」を測定・改善する研究、QOLなどのPRO (Patient-Reported Outcomes) 測定尺度の開発と検証、個人及び団体に対する研究助成及び寄附事業

- ・健康に関連する要因を分析する研究 (J-DOPPS-CLIP、MBD-5D研究)
- ・大規模疫学研究のデータ解析 (福島運動器臨床疫学研究)
- ・臨床研究の企画・解析・論文化サポート
- ・研究データ収集並びに施設参加の推進 (透析診療ネットワーク)
- ・当法人以外の臨床研究に対する倫理審査の提供

2) 教育事業：臨床研究者の育成事業、診療の質を高める教育活動、臨床研究者の育成、また診療の質を向上させる書籍の出版

- ・臨床研究てらこ屋セミナーの開催 (医療関係者対象)
- ・医療者のための系統的臨床研究オンライン学習プログラム
- ・海外大学の臨床研究学習プログラムの日本への普及推進
- ・臨床研究計画立案を助けるアプリケーションの提供
- ・書籍出版販売 (臨床研究セミナーテキスト、ほか)

3) QOL事業：SF-36をはじめとするQOL尺度の提供、QOL尺度の適切な利用を促進する活動 (測定ツール・マニュアルの提供、セミナーの企画と実施など)、コミュニケーション事業 (ホームページ運営、機関紙の発行)

- ・QOL尺度の利用を促進する活動

## 2 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

事業名	事業内容	実施日時	実施場所	従事者の人数	受益対象者の範囲および人数	事業費の金額(千円)
臨床研究の企画・実施・解析・論文文化、「エビデンス測定尺度の開発と検証、個人及び団体に対する研究助成及び寄附事業」(led Outcomes)	研究事業…					
	J-DOPPS-CLIP	継続実施	法人事務所 および 研究協力施設	5人	患者30万人	7,740
	世界12カ国が参加した国際共同研究Worldwide-DOPPSの日本におけるデータ(J-DOPPS I~V)を活用したデータ解析と論文の作成(J-DOPPS-CLIP事業)を行なっている。本年度は3件の論文が国際医学雑誌に受理された(American Journal of Nephrology, Kidney international reports, Scientific Reports)。2021. 3. 31現在、合計3件が進行中である。					
	副甲状腺機能亢進症のアウトカム研究支援(MBD-5D)	継続実施	法人事務所 および 研究協力施設	4人	患者10万人	3,520
	透析患者に頻発する合併症である二次性副甲状腺機能亢進症ならびに診療方針と患者アウトカムとの関連性を評価する3年間の臨床研究のプロトコル作成および解析論文文化を行っている。本年度は、1件の論文が査読中である。2021. 3. 31現在、2件の論文が進行中である。					
	運動器臨床疫学研究(LOHAS)	継続実施	法人事務所 および 研究協力施設	3人	全国民	1,800
	福島県郡部において、特定健診と同時に運動器検診を実施し、運動器に関する症状と生活習慣病との関連性についての検討を行うコホート研究(運動器臨床疫学研究。Locomotive syndrome and Health outcomes in Aizu cohort Study; LOHAS)を運営している。本研究は福島県立医科大学と京都大学の共同研究であり、2008年度から10年間の計画でデータを収集し、データ解析・論文文化を実施中である。					
	透析診療ネットワーク	平成26年4月～	法人事務所 および 研究協力施設	11人	患者30万人	116,100
	複数の透析クリニックの臨床データを活用することによって、診療の質を向上させ、クリニックの診療活動を推進する、透析診療ネットワークを構築している。本年度は、5施設にネットワークシステムを導入し、更に3施設に対してネットワークへの参加契約を行った。					
	慢性血栓性肺高血圧症の質的研究	継続実施	法人事務所 および 研究協力施設	6人	患者 3,000人	4,400
難病である慢性血栓性肺高血圧症について、その診断までの道のり(patient journey)と疾病負担を患者インタビューによる質的研究によって明らかにする研究を行っている。本年度は1件の論文が国際医学雑誌に受理された(ScienceDirect)。						
外部向け倫理委員会	継続実施	法人事務所	8人	研究者20人	2,110	

<p>法人外で企画された臨床研究の倫理審査を行う倫理委員会を運営している。本年は、透析診療ネットワーク他、計4件の審査を行った。</p>						
科学研究費助成事業	平成30年4月 ～ 令和3年3月	法人事務所 および 研究協力施設	4人	患者 1,000万人	1,300	
<p>日本学術振興会H30年度若手研究を獲得し、「糖尿病境界型が判明した人への意思決定支援ツールによる受診勧奨方法の開発と検証」を行った。</p>						
<p>書籍の出版 臨床研究者の育成事業、診療の質を高める教育活動、臨床研究者の育成、また診療の質を向上させる書籍</p>	臨床医のための臨床研究てらこ屋セミナーin高知	令和2年5月	オンライン	10人	臨床医10人	450
	<p>Zoomを使用してオンラインにて開催した。45歳以上の内科・総合診療系医師を対象とし、全国から10名の医師が参加した。対面のワークショップ形式と遜色ない活発なグループ討議が行われた。</p>					
	臨床医のための臨床研究てらこ屋セミナーin日本橋	令和2年6月	オンライン	20人	臨床医56人	550
	<p>Zoomを使用してオンラインにて開催した。56名の医師が全国から参加し、講師、ファシリテータ12名による講義、グループワークを提供した。受講者からは高い満足度の評価を得た。</p>					
	家庭医療学領域における指導者育成のための高等教育プログラム	継続実施	法人事務所 および 協力施設	2人	家庭医療医 3人	1,500
	<p>北海道家庭医療学センター、iHopeが共同で企画・実施するfMAPを昨年に引き続き実施した。月2回のライブ討論、遠隔での研究指導を実施した。12月にはオンラインでのスクーリングを開催し、研究成果はプライマリ・ケア連合学会学術大会にて発表予定である。</p>					
	系統的臨床研究遠隔学習プログラム (eMAP)	継続実施	遠隔学習	2人	医師を中心とした医療者 45人	950
	<p>医療者がWebにより、臨床研究の系統的学習を行うeMAPを配信した。令和2年度は延べ45名に対して、eMAPコンテンツを提供し、これまでに500名以上が受講している。</p>					
	系統的臨床研究遠隔グループ学習プログラム (gMAP)	継続実施	遠隔学習	2人	医療者38人	1,800
<p>講義ビデオでのオンライン学習に、グループワークと年間8回行うライブ討論を組み合わせた学習プログラム。今年度は5施設から8グループ、総勢38名が受講した。医師以外にも薬剤師、作業療法士、看護師など多職種からの参加があった。</p>						

	米国ジョーンズホプキンス大学MPH日本プログラム	通年	遠隔学習	4人	多職種 40人	1,500
	ジョーンズホプキンス大学の修士相当の学位MPHを取得するコースを提供。令和3年3月に新たに12名が入学し、現在約40名が受講中である。					
	臨床研究てらこ屋in北海道	令和2年9月	オンライン	4人	多職種 医療者 52人	500
	Zoomを使用してオンラインにて開催した。医師、薬剤師、看護師、リハビリ療法士など52名の医療者が参加し、講師、ファシリテータ10名による講義、グループワークを提供した。従来の現地開催を比較しても非常に高い満足度を得た。					
	臨床研究計画支援アプリケーションQ-Mentorの頒布	継続実施	法人事務所	1人	臨床研究者 医療関係者 多数	400
	臨床研究計画をまとめた抄録の形に整理してくれるアプリケーション Q-Mentorを提供中。本アプリケーションを使用した研究計画の指導サービスも有料で実施中である。					
	研究関連書籍の制作・販売	通年	法人事務所	4人	臨床研究者 医療関係者 多数	9,470
	「臨床研究の道標 英語版」「医学論文査読のお作法」を制作したほか、「はじめてのメタアナリシス」を増刷した。					
	臨床研究去来夢の発行	継続実施	法人事務所	3人	臨床研究者 医療関係者 多数	1,100
	臨床研究の学習に役立つ臨床研究のエッセンスを題材にした、医師向けのコラム「臨床研究去来夢（第11号）」を11月に発行した。					
QOL事業 ※	SF-8等マニュアルの販売	継続実施	法人事務所	1人	臨床研究医 多数	100

※ QOL事業：SF-36をはじめとするQOL尺度の提供、QOL尺度の適切な利用を促進する活動（測定ツール・マニュアルの提供、セミナーの企画と実施など）、コミュニケーション事業（ホームページ運営、機関紙の発行）

令和2年度 活動計算書

令和 2年 4月 1日から令和 3年 3月31日

特定非営利活動法人 健康医療評価研究機構

(単位:円)

科 目	金	額
<b>【A】 経常収益</b>		
1 受取会費		
正会員受取会費	50,000	
賛助会員受取会費	1,296,000	1,346,000
2 受取寄付金		
受取寄付金	960,000	960,000
3 事業収益		
販売収入	39,085,621	
参加費収入	840,500	
業務受託収入	186,043,346	225,969,467
4 その他の収益		
受取利息	3,088	
その他の収入	5,499,473	5,502,561
経常収益計		233,778,028
<b>【B】 経常費用</b>		
1 事業費		
(1)人件費		
給与手当	53,529,142	
派遣費	9,021,458	
賞与	7,723,657	
法定福利費	8,767,531	
通勤交通費	549,574	
福利厚生費	0	
人件費計	79,591,362	
(2)その他経費		
期首棚卸高	8,167,084	
ライセンス料	2,378,288	
書籍製作費	3,221,437	
論文製作費	1,829,374	
合計	15,596,183	
期末棚卸高	6,350,519	
売上原価	9,245,664	
旅費交通費	965,352	
通信運搬費	2,807,374	
消耗品費	407,547	
修繕費	0	
印刷製本費	253,000	
交際接待費	45,932	
賃借料	322,065	
租税公課	60,200	
支払寄付金	2,000,000	
業務委託費	30,475,978	
リース・レンタル費	1,166,088	
外部報酬	7,517,278	
会議費	110,747	
諸会費	15,000	
図書教育費	101,242	
試験研究費	721,680	
広告宣伝費	0	
減価償却費	3,253,532	
支払手数料	225,046	
雑費	281,970	
その他経費計	59,975,695	
事業費計		139,567,057

2 管理費			
(1)人件費			
給与手当	11,567,168		
派遣費	1,024,056		
賞与	1,248,246		
法定福利費	2,435,234		
通勤交通費	535,336		
福利厚生費	90,916		
人件費計	16,900,956		
(2)その他経費			
旅費交通費	519,940		
通信運搬費	1,573,623		
消耗品費	1,713,683		
修繕費	5,976,300		
印刷製本費	140,171		
交際接待費	209,863		
光熱水料費	500,284		
賃借料	6,990,296		
管理諸費	1,320,000		
租税公課	10,823,118		
業務委託費	19,150,917		
リース・レンタル費	811,096		
外部報酬	0		
会議費	181,040		
諸会費	124,455		
図書教育費	11,180		
広告宣伝費	0		
減価償却費	541,291		
支払手数料	742,058		
雑費	718,698		
その他経費計	52,048,013		
管理費計		68,948,969	
経常費用計			208,516,026
当期経常増減額 【A】-【B】…①			25,262,002
【C】 経常外収益			
為替差益	234,167		
経常外収益計			234,167
【D】 経常外費用			
固定資産除却損	3,330,020		
経常外費用計			3,330,020
当期経常外増減額 【C】-【D】…②			-3,095,853
税引前当期正味財産増減額 ①+②…③			22,166,149
法人税、住民税及び事業税…④		140,000	
前期繰越正味財産額…⑤		132,365,930	
次期繰越正味財産額 ③-④+⑤			154,392,079

令和2年度 貸借対照表

令和 3年 3月31日 現在

特定非営利活動法人 健康医療評価研究機構

(単位:円)

科 目	金 額	
<b>【A】 資産の部</b>		
1 流動資産		
現金預金	186,506,428	
未収金	27,127,160	
前払金	1,164,520	
たな卸資産	6,882,744	
立替金	582,307	
預け金	2,500	
流動資産合計・・・①		222,265,659
2 固定資産		
(1)有形固定資産		
建物付属設備	1,980,093	
什器備品	459,658	
有形固定資産計	2,439,751	
(2)無形固定資産		
ソフトウェア	6,772,873	
無形固定資産計	6,772,873	
(3)投資その他の資産		
敷金	188,500	
投資その他の資産計	188,500	
固定資産合計・・・②		9,401,124
3 繰延資産		
繰延資産	275,000	
繰延資産合計・・・③		275,000
<b>【A】 資産合計 ①+②+③</b>		<b>231,941,783</b>
<b>【B-1】 負債の部</b>		
1 流動負債		
未払金	52,230,300	
預り金	17,040,404	
未払消費税	8,279,000	
流動負債合計		77,549,704
負債合計		77,549,704
<b>【B-2】 正味財産の部</b>		
前期繰越正味財産額		132,365,930
当期正味財産増加額		22,026,149
正味財産合計		154,392,079
<b>【B】 負債及び正味財産合計 【B-1】+【B-2】</b>		<b>231,941,783</b>

## 令和2年度 計算書類の注記

### 1. 重要な会計方針

計算書類の作成は、NPO法人会計基準(2010年7月20日 2011年11月20日一部改正 NPO法人会計基準協議会)によっています。

(1) 棚卸資産の評価基準及び評価方法

最終仕入原価法による原価法

(2) 固定資産の減価償却方法

有形固定資産は法人税法の規定に基づいて定率法で償却しています。

無形固定資産は定額法で償却しています。

(3) 消費税の会計処理

消費税の会計処理は、税込方式によっています。

### 2. 事業別損益の状況

(単位:円)

科目	研究事業	教育事業	QOL事業	事業部門計	管理部門	合計
<b>I 経常収益</b>						
1. 受取会費	0	0	0	0	1,346,000	1,346,000
2. 受取寄付金	0	960,000	0	960,000	0	960,000
3. 事業収入	162,157,250	62,644,911	1,156,056	225,958,217	11,250	225,969,467
4. その他の収入	1,704,240	1,744,508	51,920	3,500,668	2,001,893	5,502,561
<b>経常収益計</b>	<b>163,861,490</b>	<b>65,349,419</b>	<b>1,207,976</b>	<b>230,418,885</b>	<b>3,359,143</b>	<b>233,778,028</b>
<b>II 経常費用</b>						
<b>(1) 人件費</b>						
給与手当	46,252,851	7,276,291	0	53,529,142	11,567,168	65,096,310
派遣費	9,021,458	0	0	9,021,458	1,024,056	10,045,514
賞与	6,693,121	1,030,536	0	7,723,657	1,248,246	8,971,903
法定福利費	7,549,454	1,218,077	0	8,767,531	2,435,234	11,202,765
通勤交通費	448,239	101,335	0	549,574	535,336	1,084,910
福利厚生費	0	0	0	0	90,916	90,916
<b>人件費計</b>	<b>69,965,123</b>	<b>9,626,239</b>	<b>0</b>	<b>79,591,362</b>	<b>16,900,956</b>	<b>96,492,318</b>
<b>(2) その他経費</b>						
期首棚卸高	0	8,167,084	0	8,167,084	0	8,167,084
ライセンス料	0	2,378,288	0	2,378,288	0	2,378,288
書籍製作費	0	3,221,437	0	3,221,437	0	3,221,437
論文製作費	1,739,327	90,047	0	1,829,374	0	1,829,374
<b>合計</b>	<b>1,739,327</b>	<b>13,856,856</b>	<b>0</b>	<b>15,596,183</b>	<b>0</b>	<b>15,596,183</b>
期末棚卸高	0	6,350,519	0	6,350,519	0	6,350,519
売上原価	1,739,327	7,506,337	0	9,245,664	0	9,245,664
旅費交通費	642,839	322,513	0	965,352	519,940	1,485,292
通信運搬費	2,461,734	345,640	0	2,807,374	1,573,623	4,380,997
消耗品費	237,621	169,926	0	407,547	1,713,683	2,121,230
修繕費	0	0	0	0	5,976,300	5,976,300
印刷製本費	0	253,000	0	253,000	140,171	393,171
交際接待費	11,110	34,822	0	45,932	209,863	255,795
光熱水道費	0	0	0	0	500,284	500,284
賃借料	0	322,065	0	322,065	6,990,296	7,312,361
保険料	0	0	0	0	0	0
管理諸費	0	0	0	0	1,320,000	1,320,000
租税公課	60,200	0	0	60,200	10,823,118	10,883,318
助成金支出	0	0	0	0	0	0
寄付金支出	2,000,000	0	0	2,000,000	0	2,000,000
業務委託費	21,758,904	5,219,074	3,498,000	30,475,978	19,150,917	49,626,895
リース・レンタル料	1,153,152	12,936	0	1,166,088	811,096	1,977,184
外部報酬	3,084,574	4,432,704	0	7,517,278	0	7,517,278
会議費	89,866	20,881	0	110,747	181,040	291,787
諸会費	15,000	0	0	15,000	124,455	139,455
図書教育費	94,490	6,752	0	101,242	11,180	112,422
試験研究費	721,680	0	0	721,680	0	721,680
広告宣伝費	0	0	0	0	0	0
減価償却費	3,011,612	241,920	0	3,253,532	541,291	3,794,823
支払手数料	7,260	217,786	0	225,046	742,058	967,104
雑費	241,970	40,000	0	281,970	718,698	1,000,668
<b>その他経費</b>	<b>37,331,339</b>	<b>19,146,356</b>	<b>3,498,000</b>	<b>59,975,695</b>	<b>52,048,013</b>	<b>112,023,708</b>
<b>経常費用計</b>	<b>107,296,462</b>	<b>28,772,595</b>	<b>3,498,000</b>	<b>139,567,057</b>	<b>68,948,969</b>	<b>208,516,026</b>
<b>当期経常増減額</b>	<b>56,565,028</b>	<b>36,576,824</b>	<b>-2,290,024</b>	<b>90,851,828</b>	<b>-65,589,826</b>	<b>25,262,002</b>



令和2年度 計算書類の注記(続き)

3. 固定資産の増減内訳

(単位:円)

科目	取得価額	取得	減少	減価償却累計額	期末帳簿価額
有形固定資産					
建物付属設備	4,051,458	2,030,864	4,051,458	50,771	1,980,093
什器備品	414,691	479,641	163,706	270,968	459,658
無形固定資産					
ソフトウェア	25,181,736			18,408,863	6,772,873
投資その他の資産					
敷金	6,837,064	150,000	6,798,564		188,500
合計	36,484,949	2,660,505	11,013,728	18,730,602	9,401,124

令和2年度 財産目録

令和 3年 3月31日 現在

特定非営利活動法人 健康医療評価研究機構

(単位:円)

科 目	金 額	金 額	額
<b>【A】 資産の部</b>			
1 流動資産			
現金預金			
手元現金	122,060		
三井住友銀行普通預金	184,237,657		
三菱東京UFJ銀行普通預金	89,321		
ゆうちょ銀行普通貯金	2,057,390		
未収金			
書籍販売未収金等	27,127,160		
前払金	1,164,520		
たな卸資産			
販売用書籍	6,350,519		
切手・レターパック	532,225		
立替金	582,307		
預け金	2,500		
流動資産合計・・・①		222,265,659	
2 固定資産			
(1)有形固定資産			
建物付属設備			
建物造作	1,980,093		
什器備品			
ノートPC他	459,658		
有形固定資産計	2,439,751		
(2)無形固定資産			
ソフトウェア	6,772,873		
無形固定資産計	6,772,873		
(3)投資その他の資産			
敷金	188,500		
投資その他の資産計	188,500		
固定資産合計・・・②		9,401,124	
3 繰延資産			
繰延資産	275,000		
繰延資産合計・・・③		275,000	
<b>【A】 資産合計 ①+②+③</b>			231,941,783
<b>【B-1】 負債の部</b>			
1 流動負債			
未払金			
ライセンス料	44,454,618		
その他経費	7,775,682		
預り金			
源泉所得税	285,147		
住民税	287,300		
預りライセンス料	16,467,957		
未払消費税	8,279,000		
流動負債合計		77,549,704	
<b>【B-1】 負債合計</b>			77,549,704
<b>【B-2】 正味財産合計 【A】-【B-1】</b>			154,392,079

令和2年度 年間役員名簿

令和2年4月1日から令和3年3月31日まで

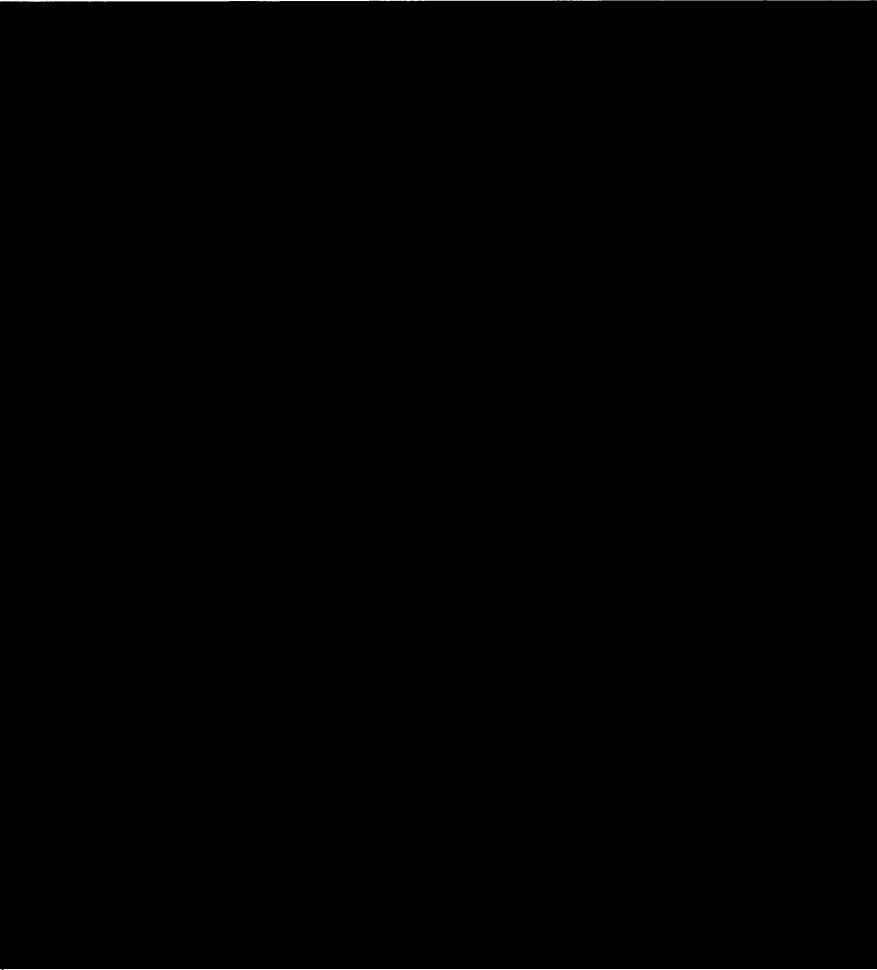
特定非営利活動法人 健康医療評価研究機構

役名	氏名	住所又は居所	就任期間	報酬を受けた期間
理事	大木 孝太郎		令和2年4月1日 ～ 令和3年3月31日	年 月 日 ～ 年 月 日
理事	寒川 詔三		令和2年4月1日 ～ 令和3年3月31日	年 月 日 ～ 年 月 日
理事	上野 文昭		令和2年4月1日 ～ 令和3年3月31日	年 月 日 ～ 年 月 日
監事	上田 竜男		令和2年4月1日 ～ 令和3年3月31日	年 月 日 ～ 年 月 日
			以下余白	

社員のうち10人以上の者の名簿

令和3年3月31日現在

特定非営利活動法人 健康医療評価研究機構

	氏 名	住 所 又 は 居 所
1	大木 孝太郎	
2	上田 竜男	
3	上野 文昭	
4	上羽 康夫	
5	大垣 敦則	
6	河村 由美	
7	佐田 憲映	
8	柴垣 有吾	
9	竹島 太郎	
10	土方 保和	
	以下余白	